

JAIG2004 の協力お礼と 平成 16 年度 JARL

JA3AA 島伊三治

3月23日ドイツからの一行を関空に出迎

えから始まった JAIG2004 はメンバー各位の献身的なサポートのお陰を持ちまして、24日奈良、25日京都、26日大阪、の各行事、そして27日朝の出発見送りまで無事に済ませることができホストクラブとして国際親善・国際交流に些かなりとも寄与できたものと思います。

そのメインとなる26日のミーティングは非常に盛大で、日独合わせて60名を超えるご参加を得て、楽しく、非常に盛り上がりを見せました。その当日の様子は写真等で紹介のとおりですが、取材に来ていました電波タイムズ大阪社長の「とても良い雰囲気のパartyで、素晴らしいで



すね」の感想に尽きると思います。関係各位のご協力とご尽力に対し厚くお礼申し上げます。

さて、新年度に入りますと最初の行事が4月10日(土)のクラブの総会になります。今回はご案内の通り午後2時から5時まで大阪国際交流センター3階和室において開催致しますので、皆さま方の御出席をお待ちいたします。ご存知の通り今年度は10年振りにJARLの総会が関西(池田市)で開催されます。10年前1994年の神戸総会では、JARLが正に絶頂期にありました。この時行った大幅な会費値上げに加え、バブル崩壊の追い打ちがあり、JARLのみならずアマチュア無線そのものが斜陽化し、昔日の面影亡くこの10年間でJARL会員数は半分以上に減少し、まだ減少現象は続いています。この10年間はアマチュア無線にとってまさに「失われた10年」と言うことが出来ます。

当クラブとしては、この状態を多少なりとも改善する方策として、アマチュア無線家に元気を出していただきたい、一般の方にはアマチュア無線に理解と関心を持っていただきたい、次世代または次々世代の子供達に電波に興味を持ってもらいたいと考えています。そのため今度のJARL池田総会にアマチュア無線再開50周年記念に製作しましたパネルを一部手直しし展示するとともにJ13ZAGのブースを設け当クラブの紹介を行います。また電波適正利用推進員協議会の子供達を対象としたファミリー電波教室開催に全面協力することにしています。メンバー各位は5月22日(土)、23日(日)には是非JARL総会会場にお運びいただきご協力をお願い申し上げます。

その前に、JARLそのものの改革が望まれますが、そのためには今回、監事に立候補しています当クラブメンバーのJH3GAH後藤さんに当選していただくことが必要です。

各局のご支援を宜しく願います。

JAIG 2004 @ OSAKA

JA3AER 荒川泰蔵

アマチュア無線家の日独友好クラブであるJAIG(Japanese Amateur In Germany)の年次大会が、去る3月26日、天王寺東映ホテルで、60余名(内ドイツからは28名)の参加者を得て開催されました。日本での開催は2000年に湘南国際村で開かれて以来2回目になりますが、関西では初めての大会です。

大阪国際交流センターラジオクラブ(J13ZAG)は、この機会にアマチュア無線を通じて国際親善を果たすべく、この行事のホスト役を買って出て、クラブの年間行事に組み入れての全面的なサポートを致しました。また、そのことを知った大阪国際交流センターのバックアップも得られ、後述のお茶のお手前の披露や、事務局長の歓迎の挨拶を得ることができました。

JA3UB三好さんを中心に、ドイツ在住のJAIG主宰者DF2CW壱岐さんと、事前に何度も打合せを重ね、今回の大阪での大会(JAIG2004@OSAKA)が実現したものです。

3月23日に壱岐さんが率いるドイツからの一行20名が関西空港に到着、JK3IYB西さんとJA3AER荒川さんが空港に出迎え、JRで天王寺へ向かいました。天王寺駅ではJA3AA島さんやJA3UB三好さん達が出迎えてホテルまで誘導、待っていた数名の日本人参加者と共に昼食をとりながら、早速イボールQSOが始まりました。彼(彼女)らは時差や長旅の疲れをものともせず、午後にはJA3AA島さん、JA3UB & JR3MVF三好さんご夫妻、JA3AOP杉山さん、JE3BEQ宮本さん、JK3IYB西さん、それに一時帰国中のDK9QZ佳英子さん達の案内で難波へ出て、日本橋、道頓堀界隈を3時間ほど散策されました。

翌24日はJR4IMT/3松本さんの案内に、JA3AOP杉山さんとJA3AER荒川さんが協力し、佐賀から参加されたJA6EV & J16GVX香月さんご夫妻やJ13RGE大西さんも加わって、春日大社、二月堂、東大寺(大仏殿)、興福寺、そして電車とバスを乗り継いで法隆寺を見学しました。東大寺ではJAIGの発展を祈念して大瓦に皆でサインして寄進しました。この日は生憎の雨でしたが、傘を差しての奈良観光でした。25日にはJA3QUU西間さん、JA3ART海老原さん、JA6FWJ柴田さんの案内で、DF2MCハンスさんご夫妻とその友人一行の参加も得て、京都のバスツアーは、二条城、亀安寺、金閣寺、平安神宮、三十三間堂、そして清水寺を巡り、二年坂・三年坂を散策しました。

そして26日には更にDJ9WH & DJ7KJブツさんご夫妻が加わり、JR3MVF三好さん、JA4HCK馬場さん、JA3AER荒川が、大阪のバスツアーで、四天王寺、大阪城(天守閣)、東洋陶磁美術館(中ノ島)を案内し、最後の目的地「大阪国際交流センター」では、JA3AA島さんやJA3UB三好さん達の出迎えを受け、クラブ局J13ZAGの見学の他、表千家流のお手前で一服のお茶をご馳走になり、日本文化の一端に触れながらの国際交流を行いました。これらのツアーなどで、年次大会への雰囲気盛り上がり、ホテルに戻ったのは午後5時でしたが、早速ミーティングの準備で、JR3MVF三好さんとJH3CIB乾さんは受付を開設、午後6時の開始時刻までにはJAIG-NetのコントローラーJA1DKN五十嵐さんやJA1FY野田さん達も遠方から駆けつけ、一時帰国中のDJ0OQ鶴見さんの参加も得て賑やかな年次大会になりました。

JA3QUU西間さんとJH3GAH後藤さんの司会のもと、関西のハムを代表してJA3AA島さんが歓迎の挨拶を、そして大阪国際交流センターの中川事務局

長他来賓の挨拶(通訳はDK9QZ佳英子さん)の後、DF2CW壱岐さんの開会挨拶と乾杯で大会は和やかにスタートしました。壱岐さんからは、500番目のメンバーとしてJH3CIB乾さんの紹介があり、続いてドイツからの参加者が一人ずつ紹介されました。恒例の「日独友好賞」はDJ9WHブツさんから発表があり、JA3PE大西さんに授与されました。大西さんは長年にわたりJAIGをサポートし、日本から最も多くの年次大会に参加されたお一人です。

余興はJA3BOA乾さんの軽妙なスピーチとプレスリーの歌唱で始まり、JE3BEQ宮本さんの指揮で「歌の翼に」や「早春賦」を全員参加の日独混声合唱、そしてドイツ人からリクエストがあった「さくら、さくら」の合唱へと続きました。そしてお楽しみジャンケンゲームはJA3AOP杉山さんのリードで始まり、用意された賞品が参加者全員に行き渡りました。最後に壱岐さんからの事務連絡として、今回の参加者への感謝の言葉と共に、ドイツまたは近郊で開かれるJAIG2005への誘いがあり、JA3UB三好さんの閉会の挨拶で年次大会を締めくくりましたが、その後の合同写真撮影後も、合唱や個々の記念撮影などで、会場を追い出されるまで歓談が続き、ロビーではビールを片手に円卓を囲んでの談笑が深夜まで続きました。

今回の行事は多くの大阪国際交流センターラジオクラブ(J13ZAG)のメンバーや会友が参加し、準備の段階からそれぞれの役割分担で最大限の力を発揮し、ミーティングを盛り上げ、国際交流に貢献しました。NLの当号には会友で中心的に活躍されたJA3QUU西間さんとJA3ART海老原さんから手記を頂いておりますが、参加された方々は次号にそれぞれのご感想を投稿して頂ければ幸いです。

後ページの写真も併せてご覧ください。

JAIG 大阪ミーティング特集

JAIG メンバーとの 京都観光に参加して

JA3ART 海老原和夫

3月25日、西間さん(JA3QUU)、柴田さん(JA6FWJ)そして海老原(JA3ART)がドイツからのJAIGメンバー24人の皆さんを京都観光にご案内しました。

チャーターした大型観光バスで9時20分、京都駅八条口を出発。お天気は少し曇ってはいるものの観光には支障はなさそうです。気温もコートは不要なくらいの暖かさで丁度よいくらいです。車中では西間さんが作られた

日本の歴史や京都の観光地を解説した冊子が配られました。20分ほどで最初の観光地、二条城に到着。二の丸御殿の廊下を歩いたとき"キュッツ、キュッツ"と鳴るウグイス張りの床に皆さん驚いていました。11時、二条城をあと

に次の観光地、竜安寺に向かいました。ここは、15ヶの石が白砂の上に配置されているだけの何でもない枯れ山水の庭園で、彼らにはあまり興味がなかった様に

思います。鏡容池という池の周りを散策中に偶然聞こえたウグイスの素晴らしい鳴き声には皆さん、感嘆の声を挙げていました。予定よりやや早く12時15分に金閣寺に到着しました。改装工事が昨年10月に終わり、今はピカピカに輝くこの2層の建築物に皆さん、盛んにシャッターを切っていました。バスに戻ったところでお弁当が配られ昼食となりました。和食メニューだったのですが、DL5SCC、SILVIAは美味しかったです、と言ってくれました。

1時40分、昼食が終わり次の目的地、平安神宮に向か

いました。ここでは、全員和服でお祝い事をしてい



た男女20人くらいのグループに出会いました。和服が珍しかったのでしょうか、何人かが、その内の1人の若いFBYLと記念写真を撮っていました。

3時に次の目的地、三十三間堂に着いた頃から少し雨が降り出しました。冷んやりした薄暗いお堂に安置されている無数の仏像を彼らは興味深げに拝観して

ました。

次は今日の京都観光のメインである清水寺から産寧坂・二年坂を散策するコースです。ここは京都に住む者でも時々訪ねたくなる程の情緒豊かな散策コースです。壱岐さん、ERIKAさんもお気に入り度何度も来ておられます。また、同じ散策道に戻らなくてもよい様に



清水寺前でバスを降りたあと、散策道の終点である高台寺駐車場へバスを回送してもらいました。散策とショッピングの時間をたっぷり2時間取り、2つのグループに分けて行動しました。お土産物屋さんでショッピングをしたり、お茶を売っているお店では日本茶を試飲したり石畳

の狭い道を散策するなど、皆さん楽しんでおられた様子でした。清水寺参道から産寧坂への分岐点、産寧坂から二年坂への分岐点は間違い易く、また今回はバスを降りた場所へ戻るのではないので、もし誰かが迷子にでもなったら大変なことになるため私が先廻りをして誘導をしました。

5時20分、無事皆さんが戻ってこられ京都駅へと向かいました。予定より少し遅くなりましたが、西間さんの流暢なドイツ語に助けられ、京都での一日を皆さん、楽しく過ごしていただいた事と思っています。

5時20分、無事皆さんが戻ってこられ京都駅へと向かいました。予定より少し遅くなりましたが、西間さんの流暢なドイツ語に助けられ、京都での一日を皆さん、楽しく過ごしていただいた事と思っています。

5時20分、無事皆さんが戻ってこられ京都駅へと向かいました。予定より少し遅くなりましたが、西間さんの流暢なドイツ語に助けられ、京都での一日を皆さん、楽しく過ごしていただいた事と思っています。



私が使った アマチュア無線機器

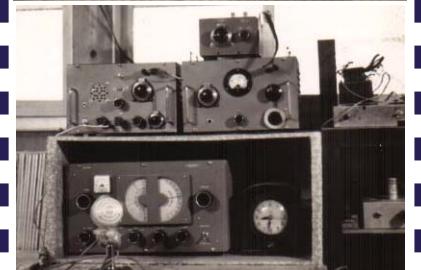
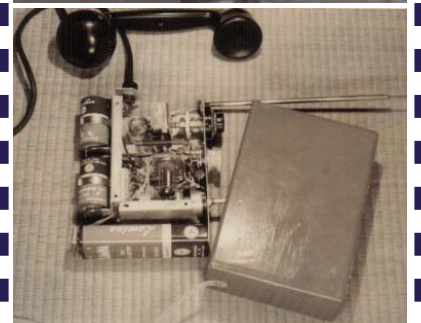
JA3UB 三好二郎

ラジオに興味を持ち出した頃は未だ民間放送も始まってなくてNHKしかない時代でした。鉱石ラジオ作りから進化して0-V-1(オートダイナ)、5球スーパーへと進展した頃にアマチュア無線が再開されました。免許を取得する為に国家試験に挑戦すると共に開局に備えてアマチュア無線用送受信機の製作にいそしんだものです。

開局時の写真は残っていませんが、その後製作したものやメーカーから機器がどんどん発売されるようになり、その都度購入して使った機器の写真を一部公開します。

現在メインに使用しているのは昨年暮れに発売されたIC-7800ですが未だシャックの写真を写していません。

1950年代の rigs



次ページに続く

JAIG 大阪ミーティング特集

JAIG Treffen に参加して

JA3QUU 西間輝明

ラジオクラブの皆さん、こんにちわ。

2月の例会でなかば欠席裁判のようなかたちで、JAIG ミーティングの司会を仰せつかったから、一ヶ月がたち JAIG ミーティングも無事終了いたしました。三好さんや荒川さんの周到なご準備のおかげで、和やかで華やかなミーティングができましたことをまず感謝したいと思います。あわただしいヶ月でした。なによりも同時にパスツアーのための観光案内書を作成していたため、司会のためのドイツ語草案ができたのが、ミーティングの3日前でした。アマチュア無線は素晴らしい趣味です。さっそく Echolink (残念ながら HF ではありません) と E-Mail を使ってスイスの友人



HB3YEU に文法と構文の校正をしてもらいました。ですから私の司会には、すこしスイス弁が紛れ込んでいたかもしれませんが。日本語の原稿はミーティングの当日によくできました。

このような私のつたない司会にもかかわらず、皆さんのお力添えのおかげで時間通りにパーティを進めることができました。ミーティングは、島 OM の歓迎の挨拶で始まりました。OM のおっしゃるとおり、実際に遠くの無線仲間とアイボール QSO を楽しめることは、アマチュア無線の醍醐味だと思います。I-house

事務局長、ホテル支配人の挨拶の後、壱岐さんから 500 番目の JAIG メンバー乾さんの紹介と来日者の紹介がありました。つづいて三好さんから挨拶があり、そののち和やかに食事が始まりました。三好さんの準備のおかげで食事もおいしく、またたっぷりいただきました。そののち Butz さんから、メン

バー表彰がありました。実は Butz さんとは、1970 年代によく HF で交信いたしました。1978 年にはじめて彼が来日したとき、東京のホテルから電話があり、もうすこしでアイボール QSO というところまでいきました。ですから JAIG2000 ではじめて Butz さんとお会いできたとき感慨深いものがありました。エルビス・プレスリーと小澤征爾のすばらしいエンターテインメントには感動しました。宮本さんの指揮が大変お上手なので、つぎの JAIG 総会は、ザルツブルグでもドレスデンでもなく、ウィーンで行わなければなりません。ドイツのご婦人はぜひ「さくら」を歌ってこいと友人にいわれたそうで、皆でさくらを合唱しました。また杉山さんのジャンケンゲームは大変盛り上がり、豪華景品がつぎつぎと手渡されていきました。つづいて、壱岐さんから来年の開催候補地の紹介があり、三好さんから閉会の挨拶がありました。最後に皆で写真撮影を行い、たくさん思い出を胸に JAIG2004 ミーティングは終了しました。

ドイツ人の中には、自己主張の強い方もまま見受けられます。しかしアマチュア無線家の中にそのような方をみたことがありません。今回こられた方々も、みな本当に日本を理解しようとする紳士・淑女の方々ばかりでした。King of Hobby とはよくいったものです。ところで昨年ドイツでは規則が改正され、2 級の免許局も HF にでられるようになりました。コールサインでは DG, DB などがこれに当たります。ドイツのアンテナ事情が厳しく、コンディションも悪いので、交信できるかどうかわかりませんが、ぜひこのような局がきこえましたら QSO をしてあ



げてください。また 3 級の免許局は HF にはでられませんが、Echolink にはよく出てきます。レピータを経由した交信もよく行われています。Echolink は

K1RSD によって、まったくボランティアで運営されています。私もクラブのみなさんと HF, VHF のみならず Echolink でもお会いできることを楽しみにしています。末筆になりましたが、クラブのますますのご発展とメンバーの皆さんのご健勝をお祈りいたします。



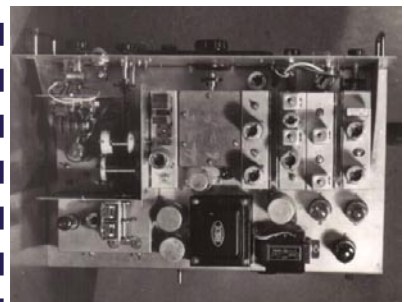
私が使った アマチュア無線機器

JA3UB 三好二郎

前ページから続く



Signal One + TX88A



SSB 送信機



FTdx100, FT200
トリオのトランシーバーキット



JAIG 大阪ミーティング特集



JAIG 大阪ミーティング特集



大阪国際交流センターラジオクラブ

Ji3ZAG

Web: <http://ja3.net/ihouse>

Newsletter

http://www.ja3.net/ji3zag_nl

会報を自由にダウンロードすることができます

ロールコール

毎週土曜日 9:00JST@14.160MHz

月例会

大阪国際交流センター
毎月第2金曜日